

2022年11月11日

各位

会社名 株式会社 リボミック
代表者名 代表取締役社長 中村 義一
(コード番号: 4591 東証グロース)
問合せ先 執行役員財務経理部長 米林 渉司
TEL. 03-3440-3745

営業外収益（助成金収入・為替差益）の計上に関するお知らせ

2023年3月期第2四半期会計期間（2022年7月1日から2022年9月30日まで）において営業外収益（助成金収入・為替差益）を計上いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（助成金収入）の内容

国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）が公募した戦略的創造研究推進事業 CREST 研究領域「イノベーション創発に資する人工知能基盤技術の創出と統合化」において採択された、当社と早稲田大学の共同研究「人工知能アダプター創製技術の検証と人工知能技術を活用した医薬品候補アダプター創製」を進めております。

この度、本事業の2022年3月期分として受取る委託研究開発費の金額が確定しましたので2023年3月期第2四半期会計期間において助成金収入23,636千円を計上いたしました。

2. 営業外収益（為替差益）の内容

昨今の為替相場の変動により、2023年3月期第2四半期会計期間において、6,328千円の為替差益を営業外収益に計上しております。これは、主に当社が保有する外貨に対するものであり、為替相場が2023年3月期第1四半期末に対し、円安に推移したことにより発生したものです。なお、今後の為替相場の状況によりこの額は変動いたします。

なお、2023年3月期第1四半期会計期間において18,032千円の為替差益を計上しているため、2023年3月期第2四半期累計期間の損益計算書においては、合計で24,360千円の為替差益を計上しております。

3. 業績に与える影響

上記営業外収益（助成金収入）の計上については2022年5月13日に公表いたしました2023年3月期通期業績予想に織り込み済みであり、また、営業外収益（為替差益）の計上による業績への影響については軽微であるため、本日公表いたしました「2023年3月期第2四半期決算短信」に記載のとおり、2023年3月期通期業績予想に変更はありません。

以上